

2026 学校説明会 質問への回答

①留学について、日程、人数、カリキュラム、費用等を教えてください。

本校の高校生の中には、在学中に海外での学習（いわゆる「留学」）を経験している生徒がいますが、留学が教育課程に位置付けられているわけではありません。「留学」を希望される場合は、ご家庭で留学先や留学期間を検討していただくことと並行して、個別に学校にご相談いただくことになります。

なお、留学ではありませんが、本校では生徒が海外で活動できるプログラムを複数実施しています。今年度の海外語学研修の場合、40名の生徒が13日間の日程でオーストラリアへ出かけ、費用は約63万円でした。参考までにお知らせします。

②高校入試対策はカリキュラムに含まれていないとのご説明でしたが、大学入試対策につきましては、どのような過程になるのか、具体的にお伺いできましたらと思います。

「入試対策」は一律に学校主導で行うものではないと考えています。「対策」は個人が必要に応じて自分で行うものです。参考までに現状をお伝えします。津島高校の教育課程は普通科、国際探究科とも大学進学を希望する生徒に対応した内容になっています。通常の授業に加え、プラスαの実力養成のために希望者に対して補習授業を実施するなど、学力向上の機会を設けています。さらに、個に応じた面談を実施し、生徒の進路実現につながる指導を行っています。

③高校になった時の、クラス編成をお聞かせください。
一貫校の生徒と高校から入学の生徒とは。国際探究の習熟度に違いがあるかと考えますが、クラス編成は分けて行われるのか教えて下さい。

附属中学生が内部進学で高校生となる令和10年度の津島高校の募集学級数は県教育委員会が決定します。本校では志願者数に応じて学級編成の在り方を定めていく予定です。

④ある事情で小学校の授業を受けていない状態です。不登校に該当するかと思いますが、本人は受験をしたいと強い思いがあります。その際、ご相談させていただく事は可能でしょうか？

附属中学校への出願に、小学校での授業の出欠席による制限はありません。なお、入学者選抜（適性検査、面接）の配慮も含めて相談が必要な場合は県教育委員会にお問い合わせください。

⑤まだ卒業生がいないので実績のお話は出来ないと言われていましたが、どのような大学を目指すことが出来ますでしょうか？

卒業後の進路をどのようにするのは生徒自身意思によって決めるものと考えています。大学については、国内に限らず海外への進学も視野に入れていただくとよいと思います。そして偏差値によるランキングやネームバリューなどで選ぶのではなく、追求したい学びのための大学を目指してほしいと考えています。

⑥クラスの雰囲気、男女比が知りたいです。
また、勉強が分からない場合に質問できるような体制はありますか。

本校では各学年に「生活クラス」を2クラスずつ設けていますが、「授業クラス」は少人数編成とするため各学年3クラスの展開としています。それぞれクラスの雰囲気を一概にお答えするのは難しいですが、どのクラスも学習に積極的に取り組もうとする雰囲気を感じます。また、本校では生徒自らが勉強などへのアドバイスを求めていくことを推奨しており、こうした自発的なスキルを身に付けさせたいと考えています。特に授業終了後から最終下校時刻までの自由な時間を学びの充実のために活用してもらえるとよいと思います。

クラスの男女比は合格者決定までわかりません。参考までにお伝えすると、現在の中学2年生は男子よりも女子がやや多く、中学1年生は男女ほぼ同数です。